CMSC JOURNAL
コルトモータースポーツクラブ Vol.69

2000チャレンジカップ結果発表!

クラブ対抗戦
座間が逆転で二連覇! 2位福島、3位帯広。

2000CMSCチャレンジカップは、激しいバトルとなって展開されました。首位争いは座間と福島。福島は9～11月までの成績では座間に200ポイント以上の差をつけ逃げ切るかと思われましたが、最後に座間が高ポイントを加算し逆転でフィニッシュ。見事二連覇を達成しました。3位争いは広島と帯広。前回帯広に競り負けて4位となった広島が雪辱を果たし3位に入りました。5位には岐阜、そして6位には前回14位だった香川が大きくジャンプアップしました。6位から9位までは、わずか60ポイントの中に4つのクラブが入る混戦模様でした。さあ、今年もすでに熱い戦いが始まっています。優勝目指して、皆さんがんばってください。

クラブ別ポイント最終結果

順位	支部名	1～5月	6～8月	9～11月	12月	計
1	座 間	753	688.5	669	416	2526.5
2	福 島	622	845	864	0	2331
3	広 島	450	524	455	0	1429
4	帯 広	470	430	475	0	1375
5	岐 阜	324	228	523	76	1151
6	香 川	435	309	245	0	989
7	道 北	0	567	160	245	972
8	栃 木	295	331	306	0	932
9	群 馬	306	216	249	158	929
10	青 森	320	273	198	0	791
11	大 阪	368	160	96	0	624
12	山 形	56	509	24	0	589
13	千 葉	0	0	336	200	536
14	浜 松	177	95	107	0	379
15	岩 手	75	102	163	0	340
16	島 根	107	79	143	0	329
17	鹿児島	160	36	40	0	236
18	南茨城	105	69	45	0	219
19	埼 玉	95	62	49	0	206
20	秋 田	111	60	0	0	171
21	札 幌	0	138	0	0	138
22	愛 知	25	28	34	16	103
23	仙 台	73.5	12	0	0	85.5

クラブ対抗部門1位 2526.5 point
CMSC座間 磯部芳彦 会長

2000年度当クラブでは秋間選手と小出選手を中心に、ダートトライアル軍団各位のがんばりと幸運に恵まれ、クラブ対抗戦では非常によい結果を残せたことを、大変うれしく思っています。2001年度は、ダートラ部門でのさらなる活躍を期待するとともに、2000年度の目標に対し活動が崩壊(?)したレース部門の再構築を進めていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

個人対抗戦 部門別優勝者

ダートトライアル部門1位 583 point
CMSC座間 小出久美子 選手

'00年度はクラブ部門V2、ダートラ部門1-2-3フィニッシュができ驚きました。モータースポーツの底辺拡大の為、女優の大西結花ちゃん、アイドルのななちゃんと「ダートラ3人娘」として全日本ダートラに参加しました。これからもチーム員と楽しくモータースポーツ活動を行います。

ラリードライバー部門1位 219 point
CMSC道北 鎌田 豊 選手

私が戦っているBクラスは、いかにクルマのポテンシャルを引き出すかが重要です。最近はライバルも戦闘力のあるクルマに仕上げ接近戦が続いています。これからラリーを始めようとする方はCC4Aミラージュに乗ってみてください。低コストで面白いクルマですよ。

ジムカーナ部門1位 204 point
CMSC福島 高野 聡 選手

'98、'00年度に続き、優勝することができて非常にうれしく思います。この不景気の最中に、モータースポーツに参加することは、とても大変なことですが、CMSCの皆さんの力を合わせて、モータースポーツをもっと盛り上げていきましょう。今年もがんばるぞー!

ラリーナビゲーター部門1位 118.5 point
CMSC帯広 鈴木直子 選手

最終戦、最終SSゴールでチェックボタンに手をかけた時のデジタル表示されている数字を見た瞬間、とても胸が熱くなりました。ラリーを始めて1年、本当に多くの方にお世話になりました。深く御礼申し上げます。そして同支部ドライバーの猿谷洋文さん「ありがとう。」

レース部門1位 211 point
CMSC山形 小川日出生 選手

今回で3年連続のレース部門優勝となり、最高に幸せです。今年も3年連続スーパー耐久レース2クラスチャンピオンを目指してがんばります。クラブ対抗戦は、少々力不足だったようなので、今年度はもっと力を入れていきたいと考えています。

各部門2位～6位の成績

ラリードライバー部門

2位	千葉	丹羽浩道	200
3位	広島	二野下幸夫	164
4位	帯広	猿谷洋文	123.5
5位	香川	森　新次	110
6位	埼玉	田口幸宏	100

'99年度優勝の丹波選手は惜しくも2位に。新参入の二野下選手は強豪を押しのけて見事3位に入賞。4位の猿谷選手、5位の森選手も前回から大きくジャンプアップを果たしました。

ラリーナビゲーター部門

2位	道北	渡辺孝次	81
3位	秋田	須田　力	70
4位	帯広	中村洋次	65
5位	岩手	吉田俊彦	62
6位	鹿児島	安波広通	46

2位には道北、鎌田豊選手のナビの渡辺選手が。3位には須田選手、4位には中村選手と、常連組が確実に上位に入賞しました。前回12位から5位に入った吉田選手の活躍も光ります。

ダートトライアル部門

2位	座間	秋間忠之	528
3位	座間	石井宏和	449
4位	大阪	吉村　修	372
5位	栃木	赤羽政幸	367
6位	福島	鈴木正孝	354

2位は秋間選手。しかし今回優勝した小出選手とのご夫婦での1-2フィニッシュは、5年連続となりました。3位も座間の石井選手。他の選手も順位を大きく伸ばしての入賞となりました。

ジムカーナ部門

2位	青森	堅田一也	198
3位	青森	宇野慶一	148
4位	青森	葛西　満	126
5位	帯広	長内　豊	105
6位	福島	斉藤幸二	94

'99年度16位の堅田選手が2位に入る大躍進。例年上位争いを繰り広げる宇野選手や長内選手らが、今年もしっかり結果を残しました。葛西選手、斉藤選手も順位を上げてきました。

レース部門

2位	栃木	添田　正	144
2位	栃木	小暮吉則	144
4位	山形	細野智行	110
5位	山形	伊藤勝一	90
6位	栃木	川口法行	73
6位	栃木	内堀篤史	73

スーパー耐久シリーズに参加の栃木、山形勢が上位を占めました、前回7位に終わった添田選手が2位に入る活躍。同ポイントで初参戦の小暮選手が入賞しました。

各部門7位以下の成績

ラリードライバー部門

7	近藤隆行	秋田	70
8	玉熊孝次	岩手	62
9	青沼達也	帯広	61
10	冨谷利幸	香川	60
11	板垣達也	帯広	48
12	中尾　晃	鹿児島	46
13	菅野正之	浜松	43
14	白井　修	香川	38
15	鎌田卓麻	道北	37
16	樋口　宏	大阪	34
17	小舘　久	青森	30
18	後藤英隆	福島	24.5
19	赤間　勝	仙台	24
19	杉山　聡	道北	24
19	中島　律	広島	24
22	原　祐二	岐阜	23
23	福本光志	帯広	16
24	須田行雄	福島	15
25	小林康弘	帯広	12
26	松原　敦	大阪	7
27	久保田政行	福島	5
28	福島徳也	浜松	4
29	川上弘三	浜松	3
30	安斉隆人	福島	2.5
31	赤羽政幸	栃木	2
31	河内　渉	広島	2
33	松原　宏	香川	0.5

ラリーナビゲーター部門

7	板垣達也	帯広	45
8	鈴本和人	道北	40
8	松尾博成	道北	40
8	北原寛典	道北	40
11	島津雅彦	道北	37
12	椛沢宏之	青森	30
12	工藤克憲	青森	30
14	遠藤　昇	仙台	24
14	山地英樹	香川	24
16	原　順子	岐阜	23
17	斉藤幸二	福島	20
17	大泉　剛	福島	20
17	渡辺泰典	福島	20
20	川村知恵	道北	16
20	長畑邦浩	帯広	16
22	豊嶋郁雄	道北	12
22	西　健一	道北	12
24	渋谷信人	福島	10
25	平尾高王	香川	8.5
26	宮沢早苗	大阪	6
26	井手内裕志	香川	6
28	谷津良嗣	福島	4
29	国分　亨	福島	2.5
30	森下志朗	道北	1
30	書田満彦	道北	1
32	岩井良介	福島	0.5

ダートトライアル部門

7	赤松裕子	千葉	336
8	岩根つもる	広島	307
9	河内　渉	広島	300
10	三枝重光	岐阜	292
11	西　健一	道北	285
12	三木利夫	香川	268
13	原　利之	岐阜	255
14	黒田真次	広島	253
15	荒井信介	群馬	236
16	櫛田正文	岐阜	231
17	笠原章央	群馬	220
18	谷津良嗣	福島	216
19	外山佳樹	香川	202
20	佐々木優	広島	190
21	青沼達也	帯広	178
22	武田暢之	福島	174
23	渡辺公善	福島	164
23	早川直樹	福島	164
25	成田俊之	岩手	151
26	三好　工	島根	150
27	西村謙一	鹿児島	144
28	栗本利也	岐阜	141
29	松原　宏	香川	140
30	高橋正喜	座間	139
31	宝田芳浩	札幌	138
32	菅野隆夫	福島	136
32	三枝光博	岐阜	136
34	高野　聡	福島	135
35	馬渕貴則	帯広	123
36	伊藤祥充	浜松	119
36	佐藤知紀	座間	119
38	三田啓二	帯広	110
39	鈴木真澄	群馬	108
40	山田真稔	埼玉	106
41	斉藤千尋	福島	105
42	なな	座間	104.5
43	白井　修	香川	100
44	蓮池量之	浜松	96
45	額賀誠史	南茨城	92
46	藤原雄一郎	大阪	91
47	斉藤吉衛	群馬	82
48	北爪　敏	群馬	79
48	半田　篤	座間	79
50	坪井柳子	座間	74
51	太田延昭	浜松	70
52	大谷竜三	広島	64
52	佐藤幸子	福島	64
54	和田政之	群馬	63
55	伊藤義則	南茨城	62
56	中島　律	広島	59
57	溝部　和	道北	51
58	夏明成己	広島	50
58	松原　実	岐阜	50
60	足立哲宏	座間	49
61	大泉　剛	福島	47
62	古澤稔久	群馬	46
62	笹岡聰憲	大阪	46
62	佐藤和博	道北	46
65	須田行雄	福島	44
66	富沢憲一	群馬	42
67	橋本祥代	座間	39
68	遠藤睦夫	山形	38
69	加藤太一	座間	35
70	坪井亮介	座間	34
71	矢本裕之	大阪	33
72	森　新次	香川	32
72	村田剛教	座間	32
74	鎌田伸江	道北	30
74	大西結花	座間	30
74	岩田恒廣	群馬	30
77	朝野勝己	大阪	29
77	坂本裕子	座間	29
77	忍田純也	座間	29
80	大森康弘	南茨城	26
80	佐々木雅之	岩手	26
82	大谷昌弘	群馬	23
82	鈴木日出明	山形	23
82	軍司岳士	南茨城	23
85	佐藤政一	仙台	20
85	岡野茂紀	秋田	20
87	菅野信子	福島	18
88	小西　香	岩手	17
88	相原保雄	浜松	17
90	寺田哲也	南茨城	16
91	鎌田潤一	仙台	13
92	米永　悟	座間	10
93	長内　豊	帯広	8
93	川村　元	岩手	8
93	平原和幸	広島	8
93	葛西淳也	青森	8
93	二野下幸夫	広島	8
98	田中　勉	青森	6
98	鹿内邦宣	帯広	6
98	樋口　宏	大阪	6
98	斉藤　圭	山形	6
102	佐藤圭司	岩手	5
102	阿部卓也	岩手	5
102	宇山　満	座間	5
105	成田　健	青森	4
105	吉沼昭彦	栃木	4
105	柿崎博史	仙台	4
108	佐藤孝志	岩手	3
108	中村洋次	帯広	3
110	長川秀一	帯広	2
110	高橋和雄	帯広	2
110	猿谷洋文	帯広	2
110	菅野　茂	山形	2
110	羽田文紀	福島	2
115	田中　肇	島根	1
115	内藤徳之	浜松	1
115	福島徳也	浜松	1
115	浅沼勝徳	岩手	1
115	斉藤幸二	福島	1
115	佐藤義隆	福島	1
115	天羽桂介	帯広	1
122	横川紀仁	仙台	0.5

ジムカーナ部門

7	高橋和雄	帯広	92
8	青沼達也	帯広	84
8	佐藤義隆	福島	84
10	安部幸延	島根	77
11	工藤裕史	青森	76
12	早川直樹	福島	69
13	須田行雄	福島	64
14	蔦谷英晶	青森	59
15	下谷光俊	栃木	54
16	吉野正則	愛知	39
17	鹿内邦宣	帯広	37
18	久保田明	青森	36
19	高尾　修	島根	35
20	長川秀一	帯広	32
21	半田　篤	座間	30
22	中村洋次	帯広	29
23	神田昌昭	島根	28
24	中村友也	愛知	27
24	橋本祥代	座間	27
26	平山敦朗	浜松	25
27	渡辺　弘	福島	24
27	飯田和夫	愛知	24
29	小橋信恵	栃木	20
29	鈴木直子	帯広	20
29	川島弥貴	島根	20
32	高木晃雄	島根	17
33	金澤　龍	青森	15
33	外崎祐樹	青森	15
33	渡辺公善	福島	15
33	坪井柳子	座間	15
37	黒川弘康	愛知	13
38	田村憲章	帯広	12
38	大泉　剛	福島	12
38	谷津良嗣	福島	12
41	加藤太一	座間	11
42	前田進一	青森	10
42	猿谷洋文	帯広	10
42	坪井亮介	座間	10
45	村上文一	帯広	8
46	吉沼昭彦	栃木	6
46	福本光志	帯広	6
46	藤田和久	秋田	6
46	忍田純也	座間	6
50	成田　貴	秋田	5
51	武田暢之	福島	4
52	平田裕二	島根	1

レース部門

8	松井猛敏	山形	64
9	人見俊一	山形	45
10	ﾊﾟﾌﾞﾘﾝ三島	栃木	44
11	羽根幸浩	座間	30
11	市村秀明	座間	30
13	仁平孝幸	栃木	1